

平成29年度リリモテラス公益施設（仮称）運営組織育成支援業務委託概要

1 業務目的

リリモテラス公益施設（仮称）の開館を見据え、リリモテラス事業に主体的に関わってくれる市民発掘を行い、運営主体の育成、運営体制の検討・構築することを目的とする。

2 委託金額

5,259,600円（税込）

3 委託業者

（株）東畑建築事務所 名古屋事務所

4 委託内容

- (1) 100プロジェクト※の実施（市民発掘、運営主体の育成）
- (2) 管理・運営体制の検討
- (3) 仮WEBサイトの作成（運営主体の育成）

5 成果

- (1) 100プロジェクトの実施
 - ・合計16プロジェクト実施、延べ525人参加
- (2) 管理・運営体制の検討
 - ・市民ミーティングの中で検討し、**別添**のとおり体制を構築
 - …メイン（夜間）ミーティング 合計19回実施、延べ225人参加
 - …サテライト（昼間）ミーティング 合計10回実施、延べ51人参加
- (3) 仮WEBサイトの作成
 - ・仮WEBサイトとして、「リリモテラス100プロジェクトWEBサイト」を開設 (<http://100pro.jp>)

※100プロジェクトとは、

平成30年度以降の設計業務やラボ活動をより充実したものにするため、多くの取組を実施し、人のネットワークを広げ、公益施設の整備に関わる市民の拡大を図る手法のひとつです。

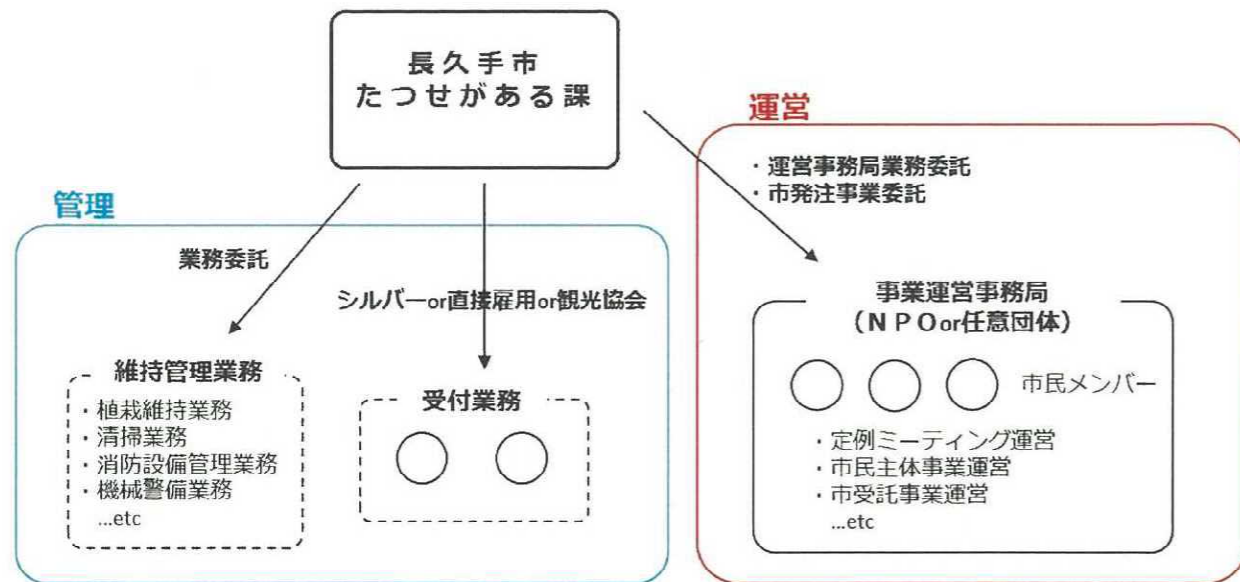
管理運営体制

施設運用開始時である平成32年度には、公営で施設管理を行い、事業運営部分を市民に部分委託する手法をとり、その後、状況に応じて民営体制に移行していく。

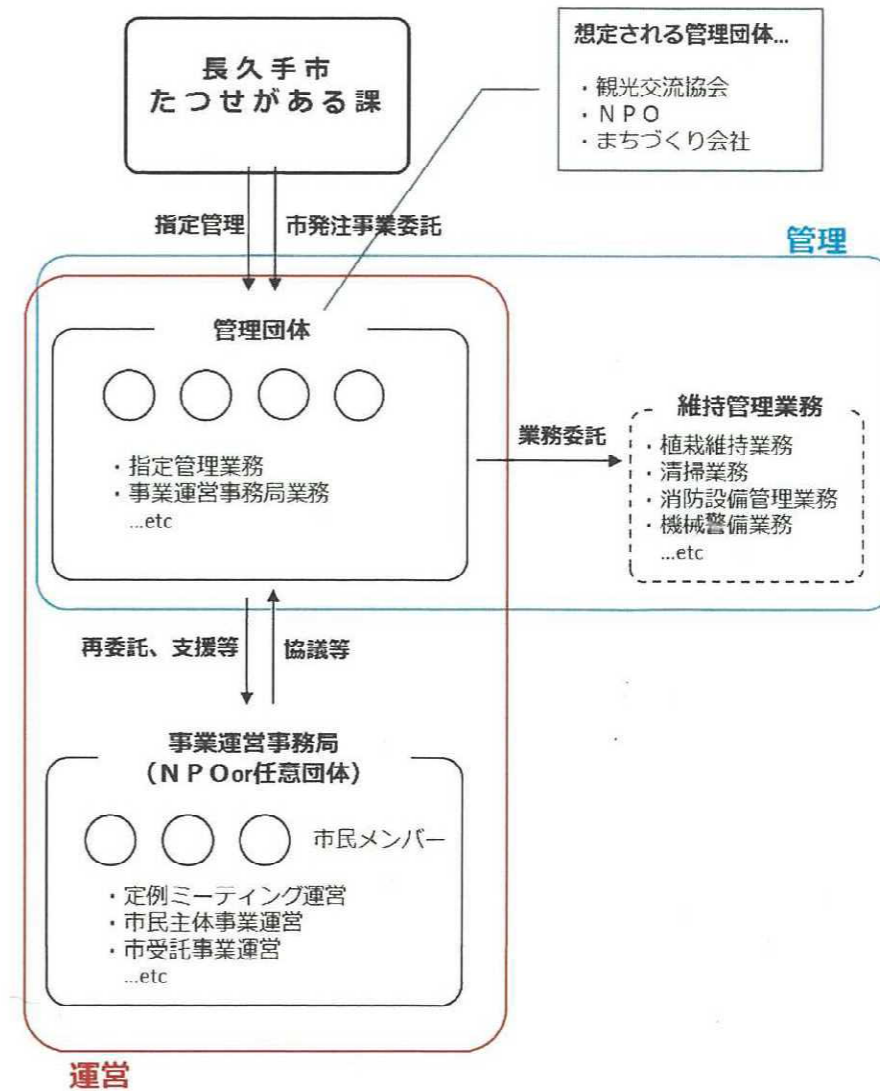
豊かな事業収入が見込める場合には、自治体の財政負担軽減ができるPFI事業も考えられるが、リニモテラス公益施設（仮称）では現状困難であると判断し、指定管理者制度を採用する。

	H32	H33	H34	H35	H36
管理	公営	準備期間	準備期間	民営 指定管理	民営 指定管理
運営	市民による事業運営事務局の運営	市民による事業運営事務局の運営	市民による事業運営事務局の運営	市民による事業運営事務局の運営	市民による事業運営事務局の運営

公営体制図



民営体制図 (H35年に移行)



長久手市地域ブランディングプラン作成業務委託概要

1 業務目的

本市では、近年リニモ沿線への大型商業施設開店が続き、ジブリパークの開園予定もあることから、今後も観光客が本市へ多く訪れると思われるが、「長久手市といえばこれ」といった共通認識や、特産品・土産物の定着まで至っていないため、本市の印象、観光地としてのニーズ調査をすることで、今後の長久手の観光を進めていく上での方向性を定めたプランの作成を目的とする。

2 委託金額

2,332,800円(税込)

1 (内、観光施設費等補助金対象額 1,080,000円)

3 委託業者

株式会社NTTドコモ東海支社 法人営業部

4 委託内容

- (1) 長久手市地域イメージ観光実態基礎アンケート調査
- (2) 有識者等ヒアリング調査
- (3) 先進事例調査
- (4) 調査結果の分析
- (5) 地域ブランディングプラン案の提案・作成

5 実績

- (1) 長久手市地域イメージ観光実態基礎アンケート調査
合計2,805回答収集(回収率7.1%)
(長久手市、愛知県(長久手市以外)、岐阜県、静岡県、東京都、大阪府)
- (2) 有識者等ヒアリング調査
4名から聞き取り
- (3) 先進事例調査
 - ・愛知県西尾市吉良町「新名物の開発、効用の創出過程、展望、課題」
 - ・北海道北見市常呂町「カーリングをブランド化するまでの普及経緯」
 - ・アメリカ合衆国ポートランド市「観光戦略ではない「暮らしを優先させた施策」による、ブランドイメージの確立」
- (4) 地域ブランディングプラン作成
調査結果をもとに、長久手市のイメージや観光ニーズに基づいたブランディングプランを冊子にまとめた。

6 成果

長久手市は「一般的な観光都市」ではなく、「暮らしやすいまち」の印象が市内外から強いことが判明し、いわゆる観光地のアプローチや従来型の観光地がとってきた戦略ではなく、「暮らしやすいまち」として暮らしの延長上にある市民も納得のいくブランドの創出が必要であることがわかった。そこで、今後の長久手市の観光の展開として、「アートする」をキーワードとした。

平成29年度長久手市観光交流協会補助金

平成30年 9月10日
たつせがある課説明資料

市補助金額

18,771,000円

補助金は、観光交流振興を図るために要する経費に対して交付しています。

観光交流協会支出内訳

(単位:円)

科目	支出済額	備考
事業費	地域資源活用・地域連携事業	3,504,778 特産物作成
	観光交流振興事業	2,129,876 観光交流振興事業
	プロモーション・観光PR事業	5,267,650 雑人編集作成、webサイト作成のための検証・研究・開発等、観光交流ガイドブック作成
会議費	38,262	総会、理事会等
負担金(諸経費)	57,000	愛知県観光協会、長久手市商工会
事務費	403,444	コピー代、インク代、会計処理費等
賃借料	240,000	倉庫賃借料
消耗品費	65,507	
旅費交通費	71,540	
管理費 (人件費・報酬・各種手数料)	8,403,313	協会事務局職員給与、報酬、各種手数料等
通信費	176,335	
予備費(雑費)	2,000	
合計	20,359,705	

同補助金は、長久手市観光交流推進事業補助金交付要綱第1条に基づき、長久手市の観光交流振興を図るために要する経費に充てることとしています。上記支出は、観光交流振興を図るために要するものであり、補助金額を上回る経費を支出しています。